



# 右田ヶ岳

学校教育目標 **自分で考え、行動する右田っ子の育成**  
～感動とつながりのある活動を通して～

1年の折り返しを過ぎました！

2学期も11月と12月を残すのみとなりました。現在、1学期の学校評価及び授業アンケートや全国学力・学習状況調査等の結果から、様々な改善を図り全校体制で取り組んでいるところです。

また、右田小学校の学校経営の基盤は、習慣化です。めざす児童像も、【なかよく】では、あいさつの習慣化、【かしこく】では、学習の習慣化、【たくましく】では、運動の習慣化を大切にしています。

毎日食べる食事の食材が、身体をつくっていくように、毎日繰り返す習慣が人をつくっていきます。



学校生活でも、【朝読書】【黙想】【スキルタイム】等、全校で毎日実施することにより習慣化を図り、自分で考え、行動する右田っ子の育成に励んでいます。

10月に入り、朝の会から朝読書の時間に、習慣として定着してきた事が分かる場面を見ることができました。4年生になると防府市の音楽会に参加することとなります。そこで、2学期に入ると、4年生は、合唱の練習に一生懸命です。発表会まであと1ヶ月あまりという時、朝の会の時間になると4年生の3クラスから大きな歌声が響いています。しかし、8時20分の全校朝読書の時間になると、音がぴたっと止まり朝読書が始まります。

また、もう少しで8時20分という時、私が廊下を歩いていた教室からこんな言葉が聞こえてきました。「もう少し連絡したいことがあるんだけど、読書の時間になったから、読書にしましょう。」と。当たり前と思われるかもしれませんが、「さすが」と思っていました。

普通であれば、少しぐらい、1日ぐらいと思い、「自分がやりたいこと」をやっ  
てしまいがちです。それが、習慣化の難しい大きな要因となります。

朝読書が右田小学校の普通になってきていることをうれしく感じた瞬間でした。読書好きの子どもたちが、そして、自分で考えて計画的に生活・学習する子どもたちが増えるように継続していきたいと思っています。



上に述べた2つの例が教育の基本と言えるのかなと考えています。言語で伝え合うことはとても大切なことです。しかし、**言葉で言うよりも、行動で示す方が伝わりやすいことがあります。**やるべきことや正しいことが目の前で当たり前に行われている姿は、子どもたちにとって口で言うよりも**自然に理解でき身に付いていく**のではないかと思います。そんな場面が、子どもたちの1日の生活の中にたくさんあると思います。それを自覚し、**考えて子どもたちと共に生活していくことは、とても大切なことではないでしょうか。**そういう意味で、子どもたちと生活する様々な場面での行動を見つめ直す必要があるのではと考えさせてくれました。

習慣化というのは、簡単そうで難しいものです。しかし、習慣になると自然に行われるようになります。矛盾しているようで、それが真実だと思います。

毎日、朝起きたら顔を洗うのが当たり前であるように、それを目指し、これからも様々な良い習慣づくりに努力していきたいと考えています。保護者の皆様のご協力をどうぞよろしくお願い致します。

# 右田小学校 NOW

六連屏風 滝 鶴台 書 【夜雪 緋桃】を公開します。

この六連屏風は、開校100周年記念の贈呈品として、昭和49年に時政鉄之助様から寄贈していただき、それ以降、大切に学校で保管していました。(ありがとうございました。)

今回、多くの人に滝鶴台の素晴らしい書を見ていただこうと考え、11月17日の土曜授業日(9:30~11:00)に、この六連屏風【夜雪 緋桃】を3階の和室にて公開いたします。多くの保護者・地域の皆さんの来校をお待ちしております。

滝 鶴台とは、・・・

右田の初代領主毛利元俱(もうりもととも)は、幕府の学校昌平黌(しょうへいこう)よりも2年もはやく1628年上右田の杉ノ馬場に郷校時観園をつくりました。家臣の子弟を教育するために設けられた学校です。萩藩の明倫館(1719年創立)より91年前につくられたこととなります。その時観園で督学(現在の校長)となり、滝鶴台は1730年から江戸へ行くまでの長期にわたって、子弟を教育し多くの教育者を育てました。(「ふるさと読本右田」より)



この中に六連屏風が入っていました。



## メディアを上手に利用するために

日本小児科医会のホームページ([www.jpa-web.org/information.html](http://www.jpa-web.org/information.html))に、メディアを上手に利用するための5つの提言がされていたので紹介します。

- ① 2歳までのテレビ・ビデオの視聴は控えましょう。
- ② 授乳中、食事時のテレビ・ビデオ視聴はやめましょう。
- ③ すべてのメディアへ接触する総時間を制限することが重要です。1日2時間までを目安と考えます。
- ④ 子ども部屋には、テレビ、ビデオ、パーソナルコンピュータを置かないようにしましょう。
- ⑤ 保護者と子どもでメディアを上手に利用するルールをつくりましょう。

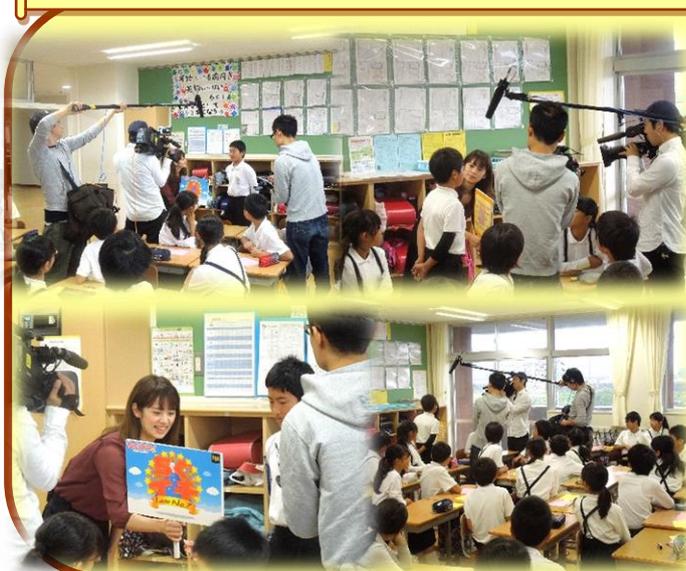
子どもたちの健やかな成長のために、我々大人が考える必要がある大切なことだと思います。上記ホームページには他にも参考になることがたくさんありますのでぜひご覧ください。

## 9/21 山口県警察音楽隊



最初に、交通安全・防犯について学びました。その後、山口県警察音楽隊の演奏を全校で聴きました。美しく迫力のある吹奏楽器の音色をたっぷり聴かせてもらいました。(警察音楽隊でも右田小の卒業生が活躍していました。うれしいですね。)

10/31(火) TYS「ちぐスマ」(15:49~)で放送されます。



6月に、5年生が社会見学でtysを訪問し、お世話になったところですが、今度は、tysの「ちぐスマ」の番組スタッフ4名が取材で本校を訪れました。質問に、自分の言葉で答える「話す聞く」体験や、アナウンサーとカメラマンと音声さん、そして、ディレクターの4人が「フロ」として考えて室内を動く姿を見たり、質問をさせてもらったります等、キャリア教育の時間ともなりました。